



自動運転バスに 乗ってみませんか？

実証実験期間 **無料**

10/10金～13月祝

自動運転バスの実証実験を行います

西ノ島町と海士町において、町内の新しい交通手段の可能性を探るため、自動運転バスの実証実験を行います。今回の取り組みは、パースクロステクノロジー株式会社が、国土交通省の支援を受けながら進めています。近年、自動運転技術は全国的にも注目されており、将来的には過疎地域や観光地での新しい移動手段として期待されています。今回の実験は、その第一歩として島内で実際に運行し、技術の安全性や利用者の皆さんの意見を確かめるものです。

西ノ島町の運行ルートは、フェリーどうぜん乗り場から黒木御所跡を巡回します。短い区間ではありますが、観光や日常の移動を支える可能性を持った取り組みです。乗車は無料で、どなたでもご利用いただけます。自動運転の仕組みや走行の様子を実際に体験し、今後の島内での活用に向けてご意見をいただければと思います。ご乗車後のアンケートにぜひご協力ください。

実施期間 10月10日(金)～13日(月・祝)

運行ルート フェリーどうぜん乗り場 ⇄ 黒木御所跡

運行ダイヤ ※運行時間は状況により変動する場合があります。

フェリーどうぜん乗り場	黒木御所跡
発	着
9:25	9:35
15:40	15:50
16:20	16:30

黒木御所跡	フェリーどうぜん乗り場
発	着
9:45	9:55
16:00	16:10
16:40	16:50

※海士町での運行ルート：ホテル Ento ⇄ 菱浦港 ⇄ 菱浦漁港臨港道路（菱浦港から約 800m）

乗車料金 無料

実施会社 パースクロステクノロジー株式会社

支援 国土交通省



自動運転という少し未来を感じる技術を、ぜひこの機会に体験してみてください。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

〈お問い合わせ先〉

西ノ島町役場 産業振興課 ☎ 6-1220

ご芳志

西ノ島町社会福祉協議会へ次の方々からご寄付をいただきました。謹んで厚くお礼申し上げます。

香典返しとして

金一封 吉中 義雄 様 浦郷

一般寄付として

金一封 齋藤 淳之介 様 東京都

戸籍の窓

(令和7年8月届出分) (敬称略)

おくやみ

島津 優子 68歳 物井

吉中 省三 73歳 浦郷



ふるさと西ノ島基金わがこ

「ふるさと西ノ島基金わがこ」にご寄付を頂きました。

令和7年度分寄附者及び寄付金総額
(8月末現在)

351名 8,175,000円

ありがとうございました。

政策企画課

税務・保険年金係からのお知らせ

10月分の税金・各種料金の納期限は、表の通りです。(定期口座振替日は10月28日(火)、再振替日は11月10日(月)です。)

納税通知書等で金額をご確認いただき、今一度、通帳残高をお確かめいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

町税等には納め忘れがない、『口座振替』をお勧めしています。

納付等に関するご相談は町民課までご連絡ください。



担当課	納期限
町民課 6・0103	10月31日(金)
税金・各種料金	
●町県民税 3期	
●国民健康保険料 7期	
●後期高齢者医療保険料 4期 (普通徴収の方)	

誇れるわがところを 未来へ繋ぐ

～人を巻き込む課題解決手法～

第一部 説明会

- ・西ノ島町の現在と未来
- ・人手不足の解消方法や後継ぎの探し方

第二部 講演

須田仁之氏 × 株式会社日本提携支援 代表取締役 大野駿介
「人を巻き込む課題解決の手法と事例」

10月21日 火
18:00 - 19:30

西ノ島町役場 大会議室

二次元コードから
お申込みください▶



お問い合わせ先

西ノ島町役場 産業振興課
☎ 08514 - 6 - 1220

西ノ島町では、多くの産業で「人が足りない」「後継ぎがいらない」といった課題に直面しています。たった一つのお店や事業者がなくなるだけでも、観光客が減ったり、働く場がなくなったりと、町の暮らしに大きな影響があります。西ノ島は国境沿いの島であり、その存続は町だけでなく日本全体にとっても大切です。だからこそ、一人の努力に任せるのではなく、町の人や外の人を巻き込み、「誇れるわがところを未来へ繋ぐ」ために、みんなで知恵を出し合う必要があります。本セミナーには数多くの企業支援に携わってきた須田仁之さんを迎え、「売上」「後継ぎ」「PR」「人手不足」といった課題を、事例も交えながらわかりやすく整理し、お伝えしていきます。



第二部 講演
須田 仁之氏
すだ きみゆき

ソフトバンクでの事業立ち上げやアエリア上場を実現し、弁護士ドットコム等の上場支援に携わる。40社超で役員・顧問を務め、現在は地方企業の経営戦略支援を展開。